

STOP!建設三大災害

「墜落・転落災害」, 「建設機械・クレーン等災害」
「崩壊・倒壊災害」を防止しましょう

県内の「墜落・転落災害」は、震災以降、毎年100件を超える高水準で推移しています。「建設機械・クレーン等災害」については、平成25年から増加に転じ、平成27年には51件と平成24年に発生した54件の水準に近づいています。

また、崩壊・倒壊災害も毎年発生し続けています。(図1、参照)

三大災害が建設業全体に占める割合は、平成24年を境に高くなっており、平成27年には建設業の約50%を占めるまでになっています。(図2、参照)

これらの三大災害は死亡災害や重篤災害に直結する危険が大きく徹底した安全対策が必要です。

図1 宮城労働局管内の三大災害の発生状況

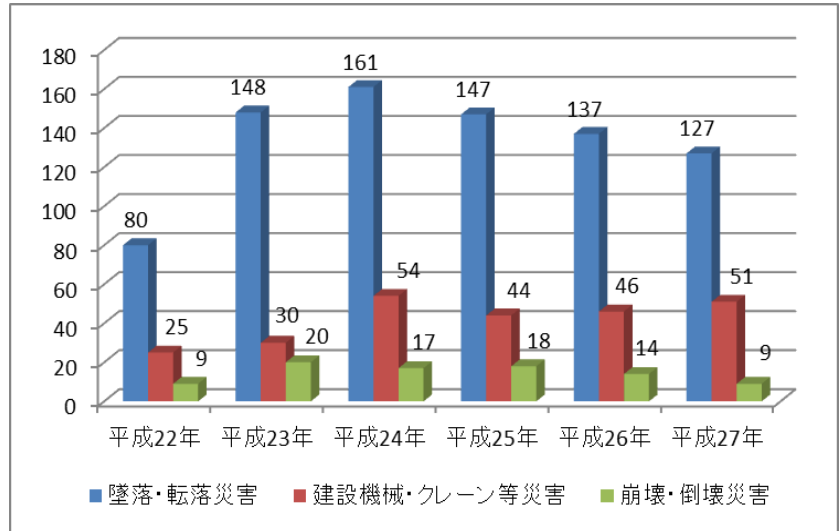


図2 宮城労働局管内の三大災害の発生状況

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
墜落・転落災害	80	148	161	147	137	127
建設機械・クレーン等災害	25	30	54	44	46	51
崩壊・倒壊災害	9	20	17	18	14	9
計	114	198	232	209	197	187
建設全災害	271	436	527	465	402	372
三大災害の占める割合	42.1%	45.4%	44.0%	44.9%	49.0%	50.3%

【事業場の実施事項】

- ① 施工計画の作成段階における三大災害に関する防止対策の作成と事前審査の実施
- ② 安全施工サイクル運動の中で、三大災害の防止についての重点的な対策の検討と実施
- ③ 三大災害を発生させる作業に関する作業方法・作業手順・作業心得等の確立とその励行
- ④ 三大災害を防止するための機械設備・工事中設備に関する設備及び設置基準の確立
- ⑤ 三大災害の発生のおそれのある機械設備・工事中設備及び作業に関する点検基準の作成とチェックリスト等による点検・整備の励行
- ⑥ 作業員に対する三大災害の防止に関する安全教育の実施
- ⑦ パトロール制度を設け、経営首脳者・幹部による計画的なパトロールの実施
- ⑧ 作業員に対する三大災害絶滅の意識の高揚を図る職場懇談会等の開催
- ⑨ ポスター等の掲示による運動推進の周知徹底

(出所:建設業労働災害防止協会 三大災害絶滅運動)

みやぎ復旧・復興工事ゼロ災運動推進協議会

三大災害の事例を参考に自社の現場でも、発生リスクがないか、再度、リスクアセスメント等により安全点検を励行し確認しましょう。
同様の災害は毎年のように繰り返し発生しています。

過去の三大災害(災害事例)		宮城労働局健康安全課
事故の型	災害の概要	
墜落、転落	物置の新築工事現場で、梁と桁に足を掛け火打ち梁を固定する作業中、3.3m下のコンクリート基礎に墜落し死亡した。	
	2階床パネル作業中、移動式クレーンで吊り上げられていた材料が、荷崩れを起こし、1枚が被災者に当たり、2階床から3.8m下に墜落し死亡した。	
	下水管工事現場で、立坑作業を開始するため、立坑内部に収納していたタラップの手すりを地上から引き上げる際、深さ7mの立坑内に墜落し死亡した。	
	解体現場で建物の貫に足をかけて屋根板を剥がしていたところ、足が滑り屋根から墜落した。	
	足場板が固定されていない外部足場上で型枠材を取り外していたところ、足場板が外れて墜落した。	
	2階外部下地合板貼りの作業中、足場(高さ2.25m)と建物の隙間(37cm)から墜落した。	
	トラック助手席から降りる際、手すりを持たずに降りようとしたところ、ステップから滑り転落した。	
移動式クレーン	脚立を使用し高所作業をおこなっていたところ、脚立を固定をしていなかったため、脚立が倒れ転落した。	
	移動式クレーンで材料を降ろす際、材料のずれを直そうと手を出してしまい材料との間に手を挟まれた。	
	重なったH鋼の下のH鋼をクレーンで吊り上げたところ、もう一方のH鋼がバランスを崩し落下した。	
建設機械	鉄板を吊り上げた際、鉄板が揺れたために抑えようとした際、揺れていた鉄板と車体の間に手を挟んだ。	
	舗装工事で、山側に停車した無人のモーターグレーダーが動きだし、谷側で作業していた被災者が轢かれ死亡した。	
	ドラグショベルのバケットに作業員を乗せ作業中、ドラグショベルが誤作動し、両足がバケットと防波堤の間に挟まれた。	
崩壊、倒壊	作業半径内にしゃがんでいた被災者に気づかず旋回したところ、ドラグショベルのバケットが側頭部に接触した。	
	ハンドローラーを使用して後進しながら転圧を行っていたところ、足を滑らせてつま先からローラーに轢かれた。	
	深さ1.3m開削し、下水道本管と取付管の取付け作業を行っていたところ、土砂が崩落し、足まで埋った。	
崩壊、倒壊	暗渠パイプ撤去作業中、深さ1.4mの掘削箇所に降りた際、土砂が崩壊し足まで埋った。	
	水道工事中、深さ1.3mの箇所で配管作業中、上部の地盤が崩落し足の大腿部まで埋った。	